

CELSIUS GL2 をお使いの方へ

このたびは、弊社の製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本紙では、CELSIUS GL2 をお使いになる上で知っておいていただきたいことを記載しています。本紙をよくお読みになり、本製品を正しくお使いいただきますようお願いいたします。また、本紙は本製品の使用中にいつでも参照できるように大切に保管してください。

カスタムメイドオプションにて CELSIUS GL2 を選択された場合、本製品に添付されております CD-ROM「CELSIUS GL2 ディスプレイドライバ」よりディスプレイドライバをインストールする必要があります。

そのため、本製品に添付されております「はじめにお読みください」およびマニュアル CD-ROM 内「WindowsNT モデルソフトウェア」ガイド内に記述されております「WindowsNT のセットアップ」、「リカバリ方法」、「画面を設定する」については現在記載されている内容と異なります。以下に説明をいたします。

Windows NT のセットアップ

「はじめにお読みください」: P4

「WindowsNT モデルソフトウェアガイド」: P10

次の「留意事項」をよくお読みになり、電源を入れて WindowsNT セットアップを始めます。

留意事項

- ・ WindowsNT セットアップを行う前に、オプションを取り付けしないでください（カスタムメイドオプションを除く）。
正しくセットアップされることがあります。
- ・ WindowsNT セットアップを行う前にメモリを増設しないでください。正しくセットアップされることがあります。
- ・ 次のドライバ、ソフトウェアについてはご購入時にプレインストールされておられません。個別にインストールする必要があります。
 - ・ SCSI ドライバ（IDE モデルをご購入時にカスタムメイドオプションでご使用の場合）
 - ・ 光磁気ディスクドライバ
 - ・ DAT ドライバ

セットアップ

1 ディスプレイと本ワークステーションの電源を入れます。

しばらくすると、「Windows NT Workstation セットアップ」ダイアログボックスが表示され、セットアップが始まります。

2 「次へ」をクリックします。

「使用許諾契約」が表示されます。

「使用許諾契約」とは、本ワークステーションにあらかじめインストールされている WindowsNT を使用する上での契約を記述したものです。

3 「使用許諾契約」をよく読み、「同意します」をクリックし、「次へ」をクリックします。

ポイント

「同意しません」をクリックし、「次へ」をクリックすると、「・・・使用許諾契約に同意しないと指定しました。」と表示されます。「いいえ」をクリックすると「使用許諾契約」のダイアログボックスに戻ります。「はい」をクリックすると「致命的なエラー」ダイアログボックスが表示されるので「OK」をクリックしてください。次に表示されるダイアログボックスで「閉じる」をクリックすると、本ワークステーションが再起動します。

- 「名前と組織名」のダイアログボックスが表示されます。
- 4 「名前」と「組織名」を入力し、「次へ」をクリックします。
組織名は省略できます。
コンピュータ名を入力するダイアログボックスが表示されます。
 - 5 コンピュータ名を入力し、「次へ」をクリックします。
「管理者アカウント」ダイアログボックスが表示されます。
 - 6 「パスワード」と「パスワードの確認」にパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。
ポイント
・パスワードでは大文字／小文字が区別されます。
・「パスワード」を入力して「次へ」をクリックした場合、「戻る」をクリックして再びパスワードの設定設定に戻ることはできません。

- 「セットアップは終了しました」と表示されます。
- 7 「完了」をクリックします。
本ワークステーションが再起動し、「オペレーティングシステムの選択」画面が表示されます。
 - 8 【Enter】キーを押します。
しばらくすると、「ログオンの開始」ダイアログボックスが表示されます。
 - 9 【Ctrl】+【Alt】+【Delete】キーを押します。
「ログオン情報」ダイアログボックスが表示されます。
 - 10 手順6で入力したパスワードを入力し、「OK」をクリックします。
「ようこそ」ダイアログボックスが表示されます。
 - 11 「閉じる」をクリックします。
 - 12 「スタート」ボタン→「シャットダウン」の順にクリックします。
「Windowsのシャットダウン」ダイアログボックスが表示されます。
 - 13 「コンピュータを再起動する」をクリックし、「はい」をクリックします。
本ワークステーションが再起動します。
 - 14 ログオン後、「はじめよう！ CELSIUS」アイコンをダブルクリックします。
「はじめよう！ CELSIUS」ダイアログボックスが表示されます。
 - 15 「OK」をクリックします。
自動設定が行われ、本ワークステーションが再起動します。

重要

- ・再起動されるまで、キーボードやマウスを操作しないでください。
- ・CELSIUS 650 では再起動前に次のような「CPUの数の選択」が表示されます。

はじめよう！ CELSIUS	
これよりCPUの設定を行います。	
お使いの機種別のCPU数をお選びください。	
1CPU	2CPU

搭載しているCPUの数を確認の上、クリックしてください。

これでWindowsNTセットアップが完了しました。
引き続きディスプレイドライバをインストールします。

ディスプレイドライバのインストール

- 1 管理者権限を持ったユーザアカウントでログオンします。
- 2 本製品に添付されておりますCD-ROM「CELSIUS GL2 ディスプレイドライバ」をセットします。
- 3 デスクトップ上で右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
「画面のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 4 「ディスプレイの設定」タブの【ディスプレイの種類】をクリックします。
「ディスプレイの種類」ダイアログボックスが表示されます。
- 5 「アダプタの種類」の「変更」をクリックします。
「ディスプレイの変更」ダイアログボックスが表示されます。
- 6 「ディスク使用」をクリックします。

- 「フロッピーディスクからインストール」ダイアログボックスが表示されます。
- 7 「配布ファイルのコピー元」に次のように入力し、「OK」をクリックします。
[CD-ROM ドライブ] : ¥NT4
 - 8 「ディスプレイ」から「DIAMOND Fire GL2 Video Accelerator」をクリックし、「OK」をクリックします。
「サードパーティドライバ」ダイアログボックスが表示されます。
 - 9 「はい」をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。
 - 10 「ドライバをインストールしています」ダイアログボックスが表示されたら、「OK」をクリックします。
 - 11 「閉じる」をクリックします。
「画面のプロパティ」ダイアログボックスに戻ります。
 - 12 「閉じる」をクリックします。
 - 13 「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、「はい」をクリックします。
 - 14 再起動後、管理者権限を持ったユーザアカウントでログオンします。
「無効なディスプレイ設定」ダイアログボックスが表示されます。「OK」をクリックし、「画面のプロパティ」ダイアログボックスの「ディスプレイの設定」タブで、ご希望の解像度に設定してください。

画面を設定する

「WindowsNT モデルソフトウェアガイド」: P23

ポイント

- ・ 解像度の設定によっては、ディスプレイの調整が必要な場合があります。
 - ・ 画面の設定は、すべてのアプリケーションを終了させてから行ってください。
 - ・ お使いのディスプレイによっては、表示位置が左右にずれる場合があります。この場合は、ディスプレイの設定機能を使用して正しい位置に表示されるよう調整してください。
 - ・ お使いのディスプレイによっては、表示できない解像度があります。
-

CELSIUS GL2 搭載モデルの場合

解像度を設定できます。内容は次のとおりです。

- ・ 解像度・・・最大 1920×1200
- ・ 色数・・・TrueColor

解像度の設定

- 1 「コントロールパネル」ウィンドウの「画面」アイコンをダブルクリックします。

「画面のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

ポイント

- ・ デスクトップ上で右クリックし、「プロパティ」をクリックしても、「画面のプロパティ」ダイアログボックスを表示できます。
-

- 2 「ディスプレイの設定」タブをクリックします。

次のように表示されます。



「ディスプレイの設定」タブ内の設定項目の詳細は、次のとおりです。

- ・「OK」 設定を終了するときをクリックします。
- ・「キャンセル」 設定を中止するときをクリックします。
- ・「適用」 設定を更新するときをクリックします。
- ・「モード一覧」 使用しているビデオカードが対応しているカラーパレット、デスクトップ領域、およびリフレッシュレートの組み合わせ一覧が表示されます。
- ・「テスト」 画面設定をテストします。
- ・「ディスプレイの種類」 新しいビデオカードやモニターのソフトウェアをインストールするときをクリックします。
- ・「カラーパレット」 True Color に設定されています。
- ・「フォントサイズ」 フォントの大きさを変更します。
- ・「デスクトップ領域」 画面の解像度を変更します。
- ・「リフレッシュレート」 ビデオカードのリフレッシュレートを変更します。

3 解像度などを設定し、「テスト」をクリックします。

「テストモード」ダイアログボックスが表示されます。

4 「OK」をクリックします。

テストビットマップ（カラーパターン）が約5秒間表示されます。

ポイント

テストビットマップの表示中は、マウスクリックおよびキーボード入力を行わないでください。画面の一部が正常に表示できなくなる場合があります。

もし、上記現象が発生した場合は WindowsNT を再起動してください。

テストビットマップの表示が終了すると「テストビットマップは正しく表示されましたか？」と表示されます。

5 正常に表示された場合は「はい」を、不具合があった場合は「いいえ」をクリックします。

ポイント

「いいえ」をクリックした場合は、次に表示されるダイアログボックスで「OK」をクリックし、手順3に戻り、再度解像度などを選択します。

-
- 6 「適用」をクリックし、「OK」をクリックします。
設定が有効になります。

CELSIUS GL2 補足情報

「画面のプロパティ」ダイアログボックス内には CELSIUS GL2 特有の設定項目があります。これらの設定項目については CELSIUS GL2 のプロパティ画面内のヘルプを参照してください。

リカバリ方法

「はじめにお読みください」: P8

「WindowsNT モデルソフトウェアガイド」: P38

リカバリの概要

リカバリとは、「リカバリ CD-ROM 起動ディスク」と「リカバリ CD-ROM」を使用して、OS、ドライバなどのプレインストールソフトウェアをご購入時の状態（マニュアル CD-ROM 内「WindowsNT ソフトウェアガイド」－「プレインストール仕様」（→P16））に戻す作業です。

留意事項

- ・次のドライバ、ソフトウェアについては、ご購入時の状態には戻りません。リカバリ後、個別にインストールする必要があります。
 - ・ SCSI ドライバ（IDE モデルをご購入時にカスタムメイドオプションでご使用の場合）
 - ・ 光磁気ディスクドライバ
 - ・ DAT ドライバ
- ・リカバリを行うと C ドライブがフォーマットされ、C ドライブのファイルがすべて削除されます。必要に応じて事前にバックアップを行ってください。
- ・リカバリは C ドライブ以外のドライブをフォーマットしません。ただし、以下の状態のハードディスクに対してリカバリを実行すると、2GB の FAT 領域を新たに作成するため、ハードディスクのファイルはすべて削除されます。必要に応じて事前にバックアップを行ってください。
 - ・ C ドライブの領域が 2GB を超えているハードディスク
 - ・ C ドライブが FAT16 や NTFS 以外のファイルシステムに設定されているハードディスク
- ・リカバリを行うと、C ドライブは FAT に設定されます。NTFS に変換していた場合は、リカバリ後再度変換してください（マニュアル CD-ROM 内「WindowsNT ソフトウェアガイド」（→P78））。
- ・オプションを取り付けている場合は、それらをいったん取り外し、ご購入時の状態に戻してください。

リカバリ方法

次のものを用意してください。

- ・本ワークステーションに添付されている「リカバリ CD-ROM 起動ディスク CA40700-L770」
本起動ディスクを使用する前にコピーし、原本を保管用として普段はコピー（複製）を使用してください。
コピー方法はマニュアル「はじめにお読みください」－「リカバリ CD-ROM 起動ディスクのコピー」（→P5）、またはマニュアル CD-ROM 内「WindowsNT ソフトウェアガイド」－「リカバリ CD-ROM 起動ディスクのコピー」（→P13）を参照してください。
- ・「リカバリ CD-ROM」

ここでのリカバリ方法は、ハードディスクが 2GB 未満の区画の場合です。2GB を超える区画にリカバリを行う場合は「2GB を超える区画にリカバリを行う場合」（マニュアル「はじめにお読みください」（→P9）、またはマニュアル CD-ROM 内「WindowsNT ソフトウェアガイド」（→P40））の手順を行ってください。

- 1 BIOS の設定をご購入時の設定に戻します。

設定方法は、本ワークステーションに添付されておりますマニュアル「ハードウェアガイド」

内の「BIOS 設定」をご覧ください。

BIOS の設定をご購入時と異なる設定に変更していると、インストール時にエラーメッセージが表示されることがあります。

2 「リカバリ CD-ROM 起動ディスク CA40700-L770」を書き込み可能な状態にして、セットします。

注意

必ず「リカバリ CD-ROM 起動ディスク CA40700-L770」とラベルに記載されているリカバリ CD-ROM 起動ディスクのコピー（複製）を使用してください。

以下のようにラベルに記載されているリカバリ CD-ROM 起動ディスクのコピー（複製）を使用した場合、正常にリカバリすることができません。

- ・リカバリ CD-ROM 起動ディスク CA40700-K792
- ・リカバリ CD-ROM 起動ディスク CA40700-K839
- ・リカバリ CD-ROM 起動ディスク CA40700-K840

3 本ワークステーションを再起動します。

「続けるにはどれかキーを押してください...」と表示されます。

ポイント

すでに「リカバリ CD-ROM 起動ディスク CA40700-L770」から起動したことがある場合は、上記メッセージは表示されません。手順5に進んでください。

4 何かキーを押します。

本ワークステーションが再起動し、「WindowsNT4.0 リカバリーメニュー」が表示されます。

5 【1】キーを押します。

リカバリに関するメッセージが表示されます。

6 メッセージをよく読み、何かキーを押します。

「ハードディスクの内容をすべて初期化します。」と表示されます。

7 【1】キーを押します。

ハードディスクがフォーマットされたあと、「CD-ROM ドライブに「リカバリ CD-ROM 1 枚目」をセットし、しばらくしたら「Y」キーを押してください。」と表示されます。

8 以下のご購入されたモデルごとに、「リカバリ CD-ROM」をセットし、しばらくしたら【Y】キーを押します。

機種名	リカバリ CD-ROM 名称	
CELSIUS 650	IDE モデル	CELSIUS 650
	U2W-SCSI モデル	CELSIUS 650 (U2W-SCSI 用)
	U160-SCSI モデル	CELSIUS 650 (U160W-SCSI 用)

ファイルのコピーがはじまります。

リカバリが終了すると「マスタイメージのリストアが正常終了しました。」と表示されます。

9 CD-ROM とフロッピーディスクを取り出してから、本ワークステーションの電源を切ります。

10 再度本ワークステーションの電源を入れ、以降、上記「WindowsNT のセットアップ」を参照して WindowsNT のセットアップおよびディスプレイドライバのインストールを行ってください。

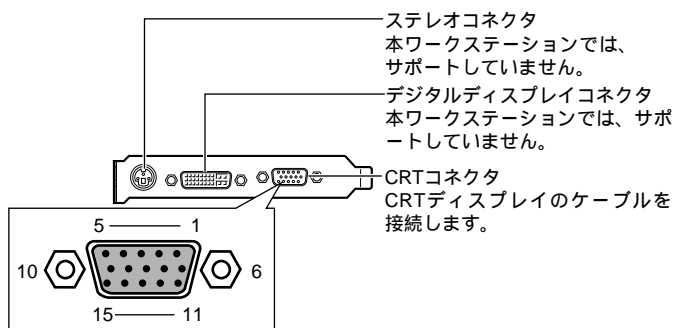
ビデオカード仕様

CELSIUS GL2 搭載モデル	VGA / SVGA 最大1920×1200ドット / 最大1677万色 ビデオメモリ 64MB
-------------------	--

拡張スロット使用状況

	基本モデル	カスタムメイドオプションで SCSIハードディスク選択時
CELSIUS GL2 搭載モデル	AGP	AGP PCI3 (SCSIカード)

ディスプレイコネクタ仕様



ピン No.	信号名	方向	内容
1	RED	出力	赤出力
2	GREEN	出力	緑出力
3	BLUE	出力	青出力
4	NC	—	未接続
5~8	GND	—	グラウンド
9	+5V	—	+5V
10	GND	—	グラウンド
11	NC	—	未接続
12	SDA	入出力	データ
13	HSYNC	出力	水平同期信号
14	VSYNC	出力	垂直同期信号
15	SCL	入出力	データクロック